

# 進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部  
第4号 令和4年10月31日

2学期中間考査も終わり、3年生はすでに就職試験が終了し、総合型選抜入試が始まっています。11月に入ると推薦入試（学校推薦型選抜・総合型選抜）がますます本格化します。これから 推薦入試等に挑戦する人は、志望理由書の作成や、面接・小論文試験に向けて準備している人も多いのではないのでしょうか。大学入試の志望理由書や面接・小論文はみなさんにとって初めての経験になると思いますので、どのように準備をしたらよいのかわからない人もいます。困ったときには、ぜひ先生方に相談し、指導を受けてください。志望理由書の作成や面接・小論文の練習には多くの時間を要する、というつもりで準備をしてください。なぜならば、これまで勉強や部活動には多くの時間を費やして努力をしてきたはずですが、自分の進路についてじっくりと考えたり、それらについて改めて文章でまとめたりしてきた人は少ないからです。進路について自分の考えを自分の言葉で表現するためには、希望進路に関する必要な情報を収集するだけでなく、論理的に自己表現をすることが求められ、多くの時間が必要になります。適切な言葉で、自分自身について表現できるようにしましょう。

## 就職内定状況

現時点での就職内定状況は右の通りです。普通科2名、商業科31名の計33名が内定しています。休み時間や放課後を使い、面接練習や書類の準備など、一生懸命頑張っている生徒をたくさん見かけました。本当にお疲れ様でした。

	普通科	商業科	合計
男子	2	7	9
女子	0	24	24
合計	2	31	33

## 小論文試験

小論文試験の目的は、資料を読み取り、論理的な思考ができるかどうかを判断することです。作文を通じて自分が伝えたいことをはっきりさせ、どのような順番で伝えると相手（読み手）に理解してもらえるかを考えて書く必要があります。思いつくままに行きあたりばったりはだめです。小論文が苦手な人は、練習をきちんと行い、先生に見てもらい、しっかりと準備をしましょう。

### ☆小論文試験で問われている能力

- ・基礎学力…丁寧な文字で、きちんとした文章が書けているか。漢字が書けるか。
- ・社会常識があるか（新聞、テレビなどのニュースにも関心を持っているか。）

## 面接試験

面接は就職試験や推薦入試でとても重要になります。一般受験を考えている人も、大学や専門学校卒業後の就職活動では避けては通れません。ここでは面接をする際の基本知識を〇×クイズ形式で確認していきたいと思います。次の面接時の行動が正しいか正しくないか考えて見ましょう。



- 第1問 面接の順番になったので扉を3回ノックして入室した。
- 第2問 「お入りください」と言われたので、入室し、準備されていた椅子に座った。
- 第3問 入室後、準備されていた椅子の左側に立った。
- 第4問 入室する際に、「失礼します」と言いながら一礼した。
- 第5問 面接時は緊張しないように、面接官の手元を常に見ていた。
- 第6問 面接官が複数人いたが、質問してきた面接官だけを見た。
- 第7問 趣味や特技を聞かれたが、特にないので「特にありません!」と答えた。
- 第8問 椅子に座っている際に、深くまで腰をかけるように気をつけた。
- 第9問 質問に対する答えがすぐに思いつかなかったので、「申し訳ございません、少しお時間をいただいてもよろしいでしょうか」と答えた。
- 第10問 面接がうまくいったので、退出の際に、面接官に握手を求めた。
- 第11問 退室の際、両手で扉の開け閉めを行った。

いかがでしたか。どれが正しくてどれが間違っているか分かりましたか？ここでは答えは記載しません。少しでも自信が持てない問題がある人は、自分で調べたり、就職が決まっている人に聞いたりしましょう。就職が決まっている人なら分かるはず・・・

上記の問題以外にも座り方や出入りの仕方、服装など、面接における注意点はたくさんあります。きちんと知識を身につけ、自信を持って当日を迎えられるようにしましょう。

### 〈最後に〉

志望理由書や面接の準備をしていると、その過程で自分の将来について深く考えたり、自分自身について振り返ったりする必要性に迫られる場面があると思います。逆に言えば、それが十分にできていれば、質問にも自然体で気持ちを込めて答えられるようになるということです。この準備期間は、自分自身についてじっくり考える期間と捉え、焦らずに十分に時間をかけて取り組んでください。